

令和2年産大豆の放射性物質検査の結果について(第1報)

【要旨】

- 令和2年産大豆の放射性物質検査計画に基づき、7検体について検査を実施し、以下の結果となりました。

検査結果一覧

No.	生産地	検体作成日	測定値(単位: Bq/kg)		
			放射性セシウム		
			Cs-134	Cs-137	計
1	北上市	10月30日	不検出 (<1.2)	不検出 (<1.3)	不検出 (<2.5)
2	西和賀町	11月2日	不検出 (<1.3)	1.4	1.4
3	花巻市	11月4日	不検出 (<1.4)	不検出 (<1.5)	不検出 (<2.9)
4	奥州市	11月5日	不検出 (<1.6)	1.5	1.5
5	雫石町	11月13日	不検出 (<1.1)	不検出 (<1.4)	不検出 (<2.5)
6	遠野市	11月13日	不検出 (<1.3)	不検出 (<1.6)	不検出 (<2.9)
7	陸前高田市	11月13日	不検出 (<1.2)	3.2	3.2

(参考) 食品衛生法上の基準値(一般食品)放射性セシウム(Cs-134とCs-137の計): 100Bq/kg

(注1) 「測定値」欄の()内は検出限界値

(「検出限界」は、測定において放射性物質を検出できる最小値のことです。放射性物質の特性として、同じ機器による測定でも検体ごとに検出限界値は変動します)

(注2) 検査機関: (一財)新潟県環境分析センター

(注3) 測定機器: ゲルマニウム半導体検出器

担当: 農産園芸課 水田農業担当 多田

Tel 019-629-5710 Fax 019-651-7172

